

GIMP2 (ギンプ2) での塗り絵作成法

- フリーの画像加工ソフト GIMP2 を用いた、塗り絵作成法を説明します。様々なサイトで提供されている塗り絵では物足りない、オリジナルな塗り絵を作りたい、PC 教室の教材にしたいなどの理由があった時に活用してください。
- 基本的な使い方については、別途「GIMP2 の使い方」というマニュアルを参考にしてください。
- インストールの方法は、いろいろなインターネットサイトで紹介されているので、それを参考に実施してください。
- 本稿で説明する GIMP2 のバージョンは 2. 8. 6 です。それ以降のバージョンであれば、下記の説明と差異なく操作が可能と思われます。

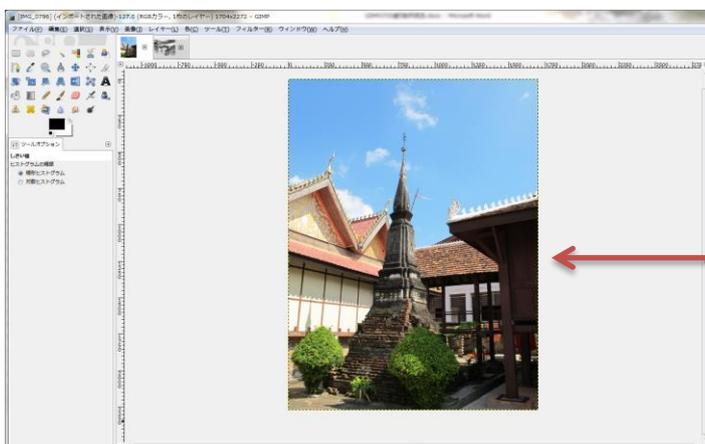
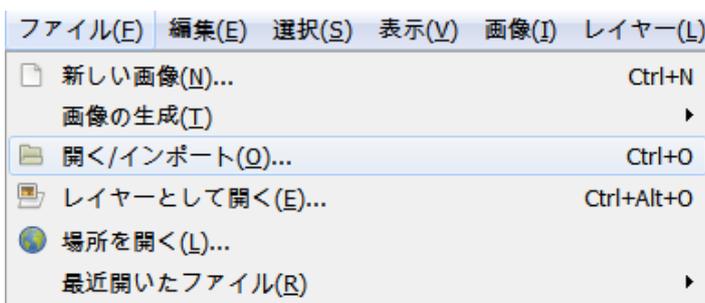
【以下の説明内容】

1. 写真ファイルの取り込み
2. 輪郭を抽出する
3. 階調を反転する
4. モノクロ (白黒) に変更する
5. 白黒をよりはっきりさせる

【各項目の説明】

1. 写真ファイルの取り込み

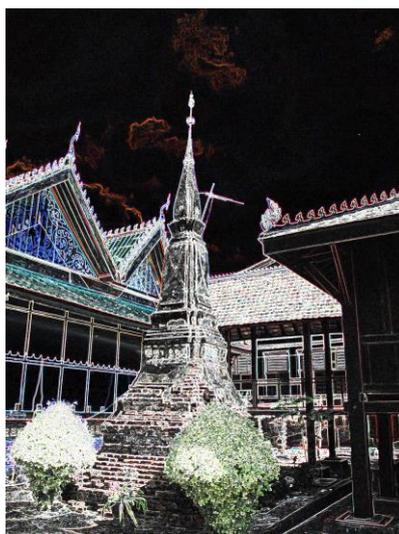
塗り絵として作成したい画像をメニュー「ファイル」→「インポート」で取り込みます。保存場所を指定して、所望の画像を開きます。



写真が取り込まれた

2. 輪郭を抽出する

「フィルター」→「輪郭抽出」→「輪郭」を選択する。量を『5』くらいに合わせる。この量は仕上がりをみて、調整した方がいいです。プレビューで輪郭がうまく出ているように。その他の設定はそのまま『OK』を押します。

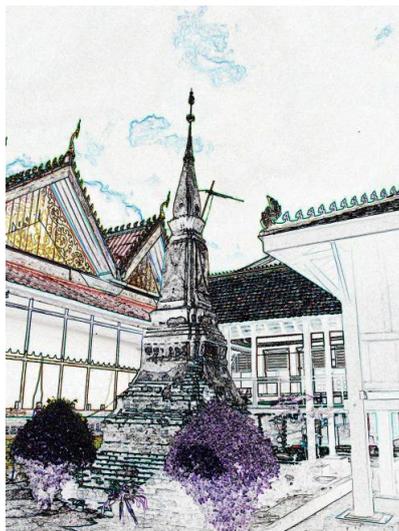


『5』くらいに

輪郭抽出後

3. 階調の反転をする

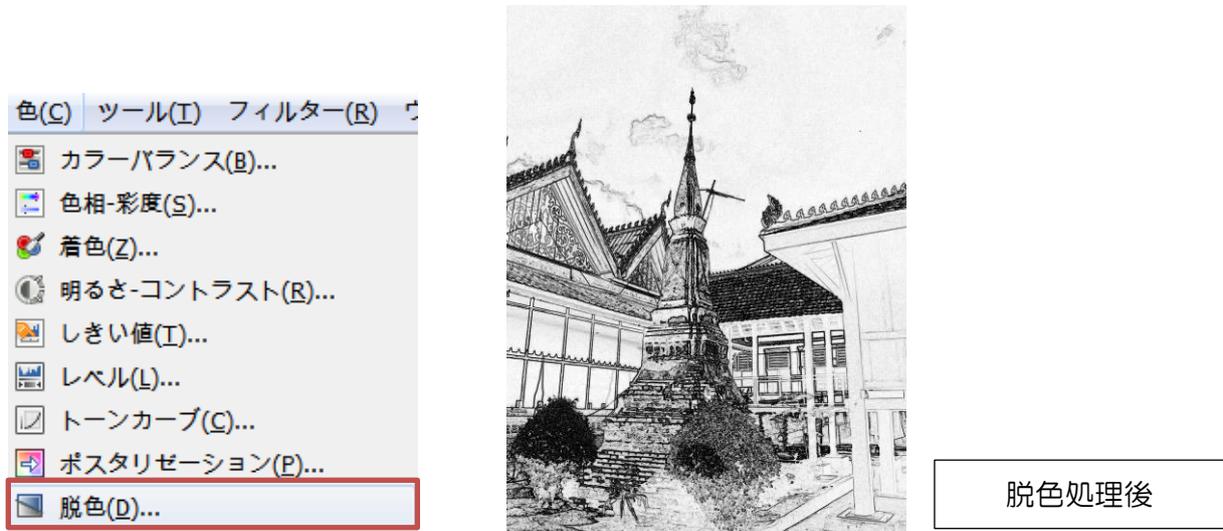
上の写真のように、元々ベタ塗りの場所は黒く塗りつぶされている状態です。この部分を塗りたい箇所（＝白抜き）にしたいので、階調を反転して、白部分→黒部分に変更します。



階調反転後

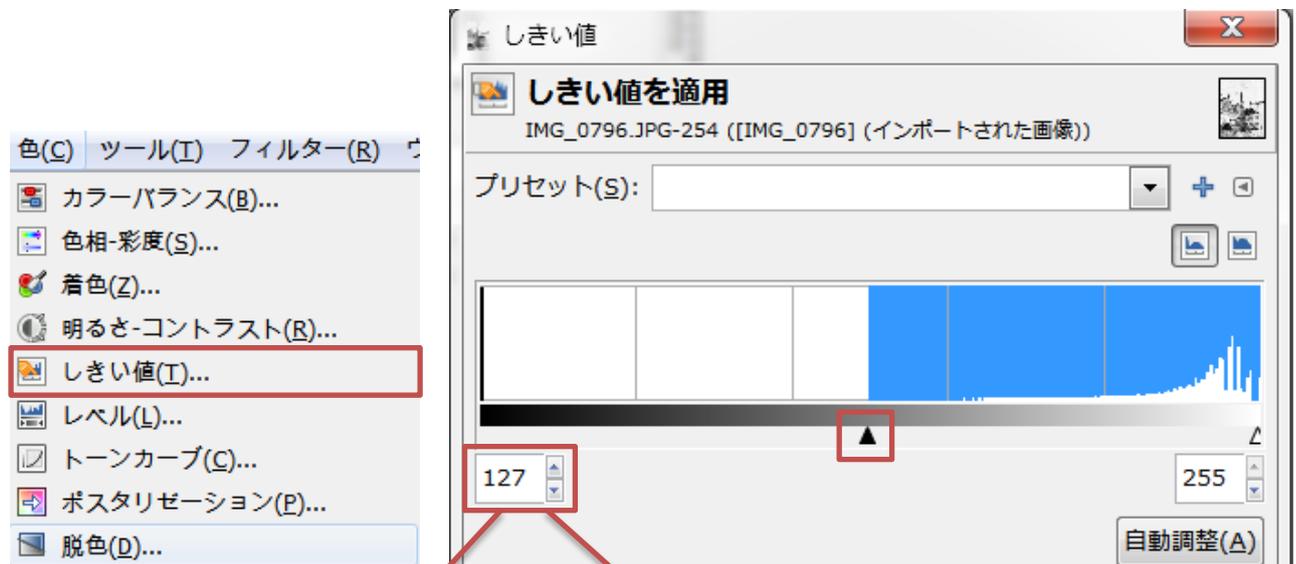
4. モノクロ（白黒）に変更する

「色」→「脱色」を選択して、全ての色をモノクロ（白黒）表示にします。「明度」の設定のまま
で『OK』を押します。



5. 白黒をよりはっきりさせる

これ以上の処理は好みになりますが、上記のような画像ではグレーの部分が多いままになっています。市販の塗り絵のような完全な白抜きにするためには、「色」→「しきい値」を選択します。中央の『▲』をドラッグ（にぎる）して、左右に移動させながら、画像がはっきりとするまで調整します。▲を右に寄せれば黒っぽくなり、左にすれば白っぽくなります。



75 くらいにした場合（▲が左）

200 くらいにした場合（▲が右）

